

この度は、ロクハン製品をお買い求め頂きありがとうございます。鉄道模型は精密に出来ておりますので、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになって、正しくお使いいただけますようお願いいたします。

注意 (必ずお読みください)

- レールの着脱は平らな所で行ってください。ひねったり、過度な力を加えて無理な角度で着脱を行うと、ジョイナーやレールの先端を痛め、破損の原因となります。
- 車両を走行させる前には、必ずレールが正確に接続されていることを確認してください。接続が正確でないとき車両が脱線し、車両や線路を傷める原因となります。

1 セット内容を確認しましょう!

① 中間枕木パーツ (ここが外れます)

②

③

※内容物③の図はSG003-1同梱のE259系成田エクスプレスをモデルとしています。

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

⑬

⑭

⑮

⑯

⑰

⑱

⑲

⑳

㉑

㉒

㉓

㉔

㉕

㉖

㉗

㉘

㉙

㉚

㉛

㉜

㉝

㉞

㉟

㊱

㊲

㊳

㊴

㊵

㊶

㊷

㊸

㊹

㊺

㊻

㊼

㊽

㊾

㊿

① 110mm直線レール ..... 2本

② R45-45°曲線レール ..... 8本

③ Zショーティースターター車両 ..... 1セット

④ 動力シャシ ..... 1両 (ノーマルタイプ又は新幹線タイプ)

⑤ ドローバー ..... 2個または3個 ※車両によって同梱本数が異なります。

⑥ トレーラーシャシ ..... 2両 (ノーマルタイプ又は新幹線タイプ)

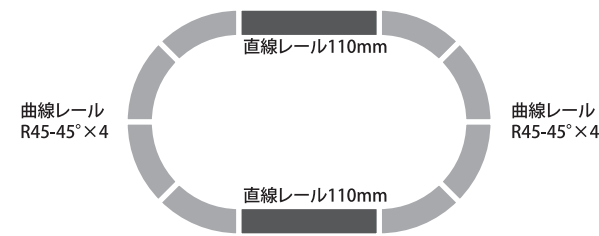
⑦ Zショーティースターター専用リレラー ..... 1個

⑧ トレインコントローラーRC-004 ..... 1個

⑨ 取扱説明書 (本紙、RC-004用) ..... 各1枚 ※RC-004の取扱説明書は、RC-004のパッケージ内に入っております。

2 レールをつなげましょう!

下の図を見ながら必ず平らな場所で組み立てよう! ※レールは浮かせた状態でつなげないでください。



レールをつなぐ時は、平らな場所で、水平に、まっすぐにカチッと音がなるまで押し込んでください。



3 コントローラーの準備をしましょう!

この製品と一緒にいるトレインコントローラーRC-004をパッケージから取り出してRC-004の取扱説明書を必ず読んだ後、操作方法を理解した上で単3アルカリ乾電池2本 (別売り) をセットしてください。

POINT! トレインコントローラーRC-004の取扱説明書をしっかり読んで、操作方法をマスターしよう!

4 レールとコントローラーを接続しましょう!

<フィーダー挿し込み口について>

フィーダー挿し込み口は110mm直線レールの中央にあります。直線レールの中央にある中間枕木パーツを平行にスライドさせて外し、トレインコントローラーRC-004のフィーダーケーブルを根元まで差し込んでください。

5 車両を動力化しましょう!

① 同梱の車両本体からダミーシャシやスカートパーツを外しましょう!

② 動力シャシ、トレーラーシャシを下図のように取り付けましょう! また取り外す際は逆順に取り外してください。

先頭車 中間車 最後尾車

① はめて ② かぶせる

<トレーラーシャシ> <動力シャシ> <トレーラーシャシ>

※図はE259系成田エクスプレスをモデルしていますが、他の車両でも取り付け方は同じです。車両によっては① (スカートパーツ) が無い車両もあります。

③ トレーラーシャシ、動力シャシのアーノルドカブラーを外し、ドローバーを差し込んでください。ドローバーを使用する事で、本商品のR45のカーブが曲がりやすくなります。(アーノルドカブラーのままでも走行可能ですが、R45のカーブを曲がる際に、まれにカブラーが外れる場合があります。あらかじめご了承ください。

POINT! 動力シャシのアーノルドカブラーを外して、同梱のドローバーに交換するとカーブが曲がりやすくなるぞ!

※アーノルドカブラーを取り付ける時は、向きに注意しましょう。異なった向きで取り付けると連結してもすぐ外れたりします。

6 車両をレールに載せましょう!

① 110mm直線レールの上に、右図のようにリレラーを載せましょう。

② リレラーの凹みに車両を載せ、指先でゆっくりと滑らせるようにレールに載せます。

載せた後は、全ての車輪が正しくレールに載っているか確認してください。

車両をレールに載せる際はリレラーを使います。リレラーの凹みに滑らせると、簡単にレールの上に載せることができます。先頭車、中間車、最後尾車両の順に載せましょう。

7 運転してみましょう!

トレインコントローラーRC-004の取扱説明書を参考に、Zショーティースターター車両を走らせてみましょう。

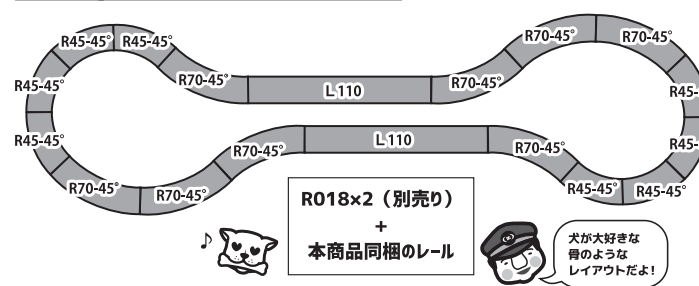
出発進行!

※車両の走りがスムーズでない場合は、レールや車両の車輪が汚れている場合があります。市販のレールクリーナーと布等で、レールや車輪の汚れを拭き取ってください。

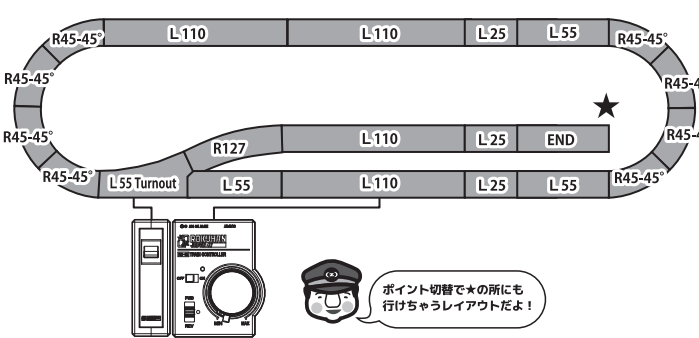
8 更に楽しみましょう!

Zショーティースターターセットで十分楽しんだら、別売りの商品と組み合わせ、さらに楽しみましょう。

レベル1 ドッグボーン変形型レイアウト



レベル2 留置線があるレイアウト



C002ボイント切替スイッチ (別売り) R001×1 R022×1

トレインコントローラーRC-02 (別売り) R013×1 R024×1

R019×1 R030×1 (別売り)

+ 本商品同梱のレール

レベル3 簡単ジオラマ

小さな町

S034-1 角店ビル A S033-1 オフィスビル A

S041-2 商店 C 茶 S045-1 踏切セット (日本型)

S042-2 二階住宅 A 白

等々のストラクチャー (別売り)

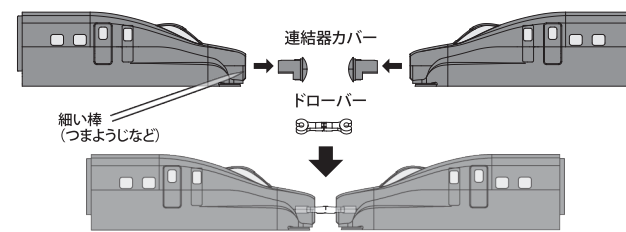
+ 本商品同梱のレール

ちょっとした小さなスペースでも、Zショーティースターターとストラクチャーを置くだけで、簡単なジオラマが出来るよ!

9 秘テクニック!!

ご家庭にある細い棒のようなもので新幹線型車両 (ST001-1やST004-1等) の連結器カバーを外して、ドローバーを取り付けると、なんと、新幹線先頭車同士の連結ができるよ!

① 新幹線先頭車連結プレイ



② 長編成プレイ 車両やシャシを複数台用意すれば長編成も!!

連結させて走行させる場合、連結台数分の車両本体とトレーラーシャシが必要になります。(推奨連結台数は、動力シャシ1両に対して最大3両です。)



10 故障かな?と思ったときは

修理・サービスをお申し出の前に、次の箇所をお調べください。

症状	原因	復帰方法
車両がスムーズに走らない	レールにほこりや汚れが付いていませんか? 車輪にほこりや汚れが付いていませんか?	市販のレールクリーナーを布に少量付けて、レールに付いているほこりや汚れを取り除いてください。 市販のレールクリーナーを布に少量付けて、車輪に付いているほこりや汚れを取り除いてください。
車両が走らない	車両 (特に動力車) が脱線していませんか?	リレラーを使用して、車両をレール上にきちんと載せてください。

11 故障・修理について

- 誤った使用法、取り扱い、改造、分解によって起こった事故、ケガ、故障等については、弊社では一切責任を負いません。また、改造、分解した商品の修理はお受けできません。
- 製品の仕様、及び外観は改良のため予告なく変更することがございます。
- 弊社は、部品の販売はしていません。
- 製品には万全の注意を払って製造にあっておりますが、万一お気づきの点がございましたら、下記までご連絡ください。